

第23回（平成27年 8月）「工学部学友会」理事会の記録

今年は、というか今年もというべきか、猛暑日・熱帯夜が続き、熱中症で救急搬送される方も大変な数になった。ようやく8月の中旬を過ぎた頃から朝夕は幾分しのぎやすくなった。

そんな中での第23回目の理事会でした。

これから疲れが出てくるころ、くれぐれもご自愛ください。

- (1) 日 時 : 平成27年 8月23日(日) 13:00~15:15
- (2) 場 所 : パナソニックリゾート大阪 第5会議室
- (3) 出席者 : 立入会長、国領・林副会長、奥村顧問、安田特別理事、松下代表理事、内片・山添・若林・長谷・奥・平野・藤浪各理事、(13/19名)
- (4) 議事内容 (司会; 平野理事)
 - 配布資料
 - ・第23回「工学部学友会」理事会開催案内及び議題
 - ・平成27年度「工学部学友会」活動計画・実績1508
 - ・県大開学20周年記念誌(工学部抜刷版)/DVD
 - ・今後の工学部支援会について
 - ・第8回「フォト同好会」開催のご案内(案)
 - ・県大jiman 2015JULY 017号
 - ・会社訪問時の学生のレポート(回覧)

1、立入会長の挨拶(要旨)

日曜日でお忙しい中多数出席いただきありがとうございます。

今年の夏は大変暑く、京都では祇園祭りの後37~38℃の猛暑が続きました。が、盆すぎから朝晩はしのぎやすくなってきました。

日ごろから会の運営に関しご支援いただきありがとうございます。恒例行事である会社訪問も無事終わることができました。多大な協力をいただいた奥村顧問、奥理事には感謝申し上げます。その折の学生のレポートを回覧します。

今後も前向きな姿勢で大学と連携しながら進めていきたいと考えていますので、宜しくお願いします。それでは議題に沿って宜しくご審議ください。

<討議事項>

2、「工学部学友会」の事業内容(活動方針)について

① 名簿管理について . . . <名簿管理F-ム> 国領リガー

懸案になっていた県大の学年幹事(会とクラス員の繋ぎ役)の任命、もしくは他の連絡手段について安田先生を通じて、工学部3学部の先生のご意見をまとめていただき、それを受けて大学工学部と名簿管理F-ムの打ち合わせを行う計画であった。

機械-安田先生、材料-徳光先生、電子-柳沢先生の打ち合わせではLINEによる連絡網を構築したらどうかということであった。

具体的な運用は、学年ごとのグループとし(3学部で割るかは後の検討)、LINEへの情報のインプットは学年代表にお願いする。そうするとやはり学年幹事は必要になってくる。又、LINEの構築は現役の学生は問題がないが、以前の卒業生に対しどうしていくかの問題も有る。

また、将来的に「工学部学友会」の運営に参画してくれる人材をいかに確保するかも課題である。大学で行われるHome Coming Dayとの連携も模索していく必要がある。

上記を踏まえ9月中に大学工学部と名簿管理F-ムの打ち合わせを行う。日程は別途連絡。

- ② 「工学部学友会」HPについて・・・<HP維持チーム>山添リナー
8月8日、会社訪問（OKM、麗光）訪問記を掲載した。
(http://k-gakuyukai.jp/k_kaisyasyokai/150702_OKM-reiko/140702_or.html)
技術的な問題として、AndroidのOSで閲覧した場合写真の配列が変わる不具合を見つけたが現状原因がわかっていない。(Windowsでは問題ない)
尚、掲示板は迷惑メールが多く投稿されたので閉鎖していたが、先週から再開している。
- ③ 会員と湖風会及び県大工学部との連携について・・・<連携推進チーム>松下リナー
- a) 湖風会関連報告
- 1) HP委員会（7/13開催、国領副会長が出席）
 - 1) 湖風会HPの閲覧数の状況について
最近アクセスが増加している。昨年は330件/月、1,500頁くらいであったが、今年になって900件/月、4,000頁位に増加している。良い傾向にある。
 - 0) 今まで県大開学20周年に関する記事がメインであったが、今後は湖風会設立10周年に関する記事を主にして会員の関心を盛り上げるようにしていく。
 - ハ) さらなるアクセス数の増加のために、会員の方々の趣味の発表の場にしてはどうかとか、現役のOBの方が仕事に関する記事（例えば展示会への出展とか）の掲載（湖風会HPへのリンクを含め）とかの意見が出されたが結論は出ていない。継続して検討していく。
- 2) 湖風会役員会（8/8開催、若林理事が代理出席）
- 1) 名簿管理委員会で、名簿の発行の計画が進んでいる。新しい名簿管理ソフトで氏名・住所・短大卒業者の勤務先はインプット完了している。
県大卒の勤務先については、今後の就職支援等の観点から記載したいと考えているが個人情報の関係で問題もあるので、大学側に湖風会会長名で申し入れを行う。（実現性は？）。
2016年2月か3月には注文を受け付ける予定。
 - 0) 10月に湖風会報を発行する予定であるが、住所不明で返ってくる会員もあるので、不明者の情報の提供をお願いする文書を同封する。
 - ハ) 湖風会10周年の記念誌を発行（3,000部程度）する予定であるが費用が約100万円掛かる。その費用捻出のためにも、名簿の販売価格を4,600円から5,000円とし差額400円を湖風会に入れる予定。
- 二) 学部支部の状況について
- 2015年6月6日 環境科学支部が設立総会を開催し発足した。支部長に安田 佐登志氏（S44 農業経済）が就任され、湖風会本部の役員になられた。
- 2015年11月7日 人間文化学部支部の設立総会開催予定。
- 2016年3月5日 人間看護学部支部の設立総会開催予定。
- これで、4学部支部が揃うことになる。これに関し会則の一部が見直される。
- ホ) 県大開学20周年を記念して設けられた未来人材基金（2020年までに3億円を目標）の募金状況は977万円（内同窓生で354万円）で立ち上がり状況はあまり良くない。募金期間が長いということもあるが、何らかのフォローが必要ではないか。
 - ハ) 現在湖風会からクラス会の開催に対し助成金が支給されているが、同好会への支給は廃止された。テニスの集いのように学生も参加し活発に活動しているところには支給してはとの意見が出たが、予算の都合でどこまで支給できるかという問題もあり、結論は出ていない。
 - ト) 湖風会役員は原則留任となり環境科学支部長の安田氏の就任を承認し、一部委員会の担当が一部変更になった。
 - フ) 湖風会に就職支援委員会があるが、工業部から委員が出ていなかったため、松下代表理

事を委員として加える。

実質的な就職支援は学部支部の事業として組み入れ、対応していかないとその効果は期待できない。本部で委員会を組織してもできることといえば支部の活動結果とまとめること位しか期待できない。若林理事から役員会でその旨の発言がされたが、今後もその方向でアピールしていく。

④ 県大工学部の活動支援について・・・<活動支援チーム> 立入りダ

a) 会社訪問について

7月2日 (株)OKM と(株)麗光の2社を訪問した。

詳細はHPに掲載されていますので参照してください。

(http://k-gakuyukai.jp/k_kaisyasyokai/150702_OKM-reiko/140702_or.html)

実施し当たって(株)OKMの奥村顧問、並びに(株)麗光の奥理事には大変お世話になりました。ありがとうございました。

学生のレポートは訪問各社に大学から送付している。

大学の立場から、一般に工場見学をお願いするといわゆる見学コースを回され、本当に見たい物づくりの現場が見られないことがあるが、OBが関連されている企業では、身につく見学ができて有難い。

今回、質問が少ないことがあったが、受け入れ側からもそれを引き出すような仕掛けがあるかも知れない。

b) 京都ビジネス交流フェア2016について

来年も2月18～19日に京都パルスプラザで開催される予定である。

9月末までの参加申し込みであるが、県大工学部も参加の方向で先方に話をしている。

⑤ 同好会活動について・・・各世話役

a) ゴルフ同好会・・・立入世話役

6月13日(土)にコンペを開催しました。次回11月14日にコンペ開催を予定している。

b) ウォーキング&小旅行・・・国領世話役

5月10日(日)に“石山寺～宇治平等院 見て歩き”で第11回ウォーキング&小旅行を催行しました。来年度も開催したいと考えているが、行き先の希望があれば申し出てください。

c) フォト同好会・・・山添世話役

第8回「フォト同好会」を開催する予定である。

11月25日(水) AM10:00～15:50(雨天決行)

行き先; 京都奥嵯峨一二尊院・祇王寺・鳥居本の街並み・化野念仏寺・清涼寺など

会費は約4,000円(実費各自支払い)

次回理事会の折り参加者を募ります。

d) カラオケ愛好会・・・内片世話役

12月の理事会後の忘年懇親会に続いて開催を予定している。

e) テニスの集い・・・林世話役

10月24日(土) 県大テニスコートで開催。13:00～16:00 テニスをプレーした後懇親会を行う予定です。

8/29 湖風会館で最終打ち合わせを行い、実施要項を詰める。

⑥ 事務局

報告・審議事項なし。

3、その他

a) 県大工学部支援会について・・・安田特別理事

工学部支援会は、平成27年度末をもって解散するところが、7月22日開催の支援会総会で決

定された。支援会は 2008 年工学部に電子システム工学科が創設されるについて教員の人件費を補填する趣旨で 2007 年発足したが、そのことが解決したこともあり今回の結論になった。

支援会会員確保のため「工学部学友会」にお世話になったことを感謝します。

- b) 内片理事から、「大阪滋賀県人会」の紹介があった。京阪神在住の滋賀県出身者の集まりである。加入希望者は申し出てください。

滋賀県と大阪の結びつきを強めようということである。

次回、第 24 回理事会開催予定

日 時；平成 27 年 10 月 18 日（日） 14：00～

場 所；ザ・草津タワー 会議室

議 題；別途案内します

以上。